資料番号	1
------	---

令和3年12月8日
警察本部

令和3年広島県議会12月定例会提案見込事項

- 1 令和3年度12月補正予算（案）
- 2 「減らそう犯罪」ひろしま安全なまちづくり推進条例の一部を改正する条例案について
- 3 広島県暴走族追放の促進に関する条例の一部を改正する条例案について
- 4 広島県警察関係手数料条例の一部を改正する条例案について

1 令和3年度12月補正予算（案）

現計予算額 63,039,570 千円
 今回補正額 △ 392,672 千円
 補正後の総額 62,646,898 千円

（単位：千円）

款・項・目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
				特定財源			一般財源	
				国庫 支出金	県債	その他		
(款)警察費 (項)警察管理費 (目)警察本部費	54,423,646	△ 392,672	54,030,974	0	0	0	△ 392,672	1. 給与改定に伴う補正 △ 392,672
計	54,423,646	△ 392,672	54,030,974	0	0	0	△ 392,672	

2 「減らそう犯罪」ひろしま安全なまちづくり推進条例の一部を改正する 条例案について

1 趣旨

近年の社会情勢の変化や技術の進展に伴い、高齢者や女性等を狙った犯罪被害の防止に向け、市町や県民等が連携して行う取組及びインターネットの利用に係る犯罪被害の防止に向けた取組の促進を図るため、県が講じる措置及び防犯上の指針を定めることとするなど、必要な規定を整備する。

2 内容

(1) 子ども、高齢者、女性等の安全確保

現行の「子どもの安全確保」の規定の子どもに、高齢者や女性をはじめとする悪質な犯罪被害の対象となりやすい者を加えて、新たに「特に防犯上の配慮を要する者」とし、市町や県民、事業者等と協力の上、こうした方々の安全確保に努める旨を、県の責務として規定する。

(2) インターネットの利用に係る犯罪被害の防止の措置

インターネットを利用する犯罪による被害を防止するため、県民や事業者等に対する情報の提供や助言等の必要な措置を講じる旨を、県の責務として規定する。

(3) 防犯指針の策定

「子ども等要配慮者の安全確保」及び「インターネットの安全利用」について、県民等に対し、防犯上の具体的な方策を示すため、それぞれの防犯指針を定める旨を規定する。

3 施行期日

公布の日

3 広島県暴走族追放の促進に関する条例の一部を改正する条例案について

1 趣旨

民法の一部改正により、成年となる年齢を引き下げる等の措置が講じられ、成年擬制の規定が削除されたこと等を踏まえ、少年の定義を整理するもの

2 内容

「少年」の定義を、少年法の条文を引用したものに改正する。

○ 現行

20歳未満の者（第16条及び第17条を除き、婚姻により成人に達したとみなされる者を除く。）

○ 改正案

少年法第2条第1項に規定する者

3 施行期日

令和4年4月1日

4 広島県警察関係手数料条例の一部を改正する条例案について

1 趣旨

銃砲刀剣類所持等取締法が一部改正され、クロスボウの所持許可制度が新設されたことに伴い、同制度の事務に係る手数料を定めるなど、必要な改正を行うもの。

2 内容

(1) クロスボウの所持許可制導入に伴う手数料の改定（概要）

新設手数料の名称		金額
クロスボウの新規所持許可申請		10,500円
同時減額		6,700円
クロスボウの追加所持許可申請		6,800円
同時減額		4,300円
クロスボウ所持者への講習会（経験者）		3,000円
その他の者への講習会		6,900円
クロスボウの所持許可更新申請（交付）		7,200円
同時減額		4,800円
クロスボウの所持許可更新申請（不交付）		6,800円
同時減額		4,400円
クロスボウ所持許可証	書換申請	1,800円
	再交付申請	1,900円

(2) クロスボウの追加に伴う関係事項（項目）の修正

3 施行期日

令和4年3月15日